

安全データシート

製品名 : CADMIUM TEST 0.002 - 0.500 MG/L 55 TESTS SPECTROQUANT

作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 101745
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests SpectroquantR (Cd-1)
製品名 : カドミウム テスト 測定原理 : 測光分析 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests スペクトロ
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
ポリ(オキシエチレン) = オクチルフェニル エーテル	1.9%	$(C_2H_4O)_n C_{14}H_{22}O$	(7)-172	公表	9002-93-1	
トリエタノールアミン	1.2%	$N(CH_2CH_2OH)_3$	(2)-308	公表	102-71-6	203-049-8
四ホウ酸ナトリウム	1.5%	$B_4Na_2O_7$	(1)-69	公表	1330-43-4	215-540-4

4. 応急措置

吸入した場合 :
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合 :
多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合 :
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合 :
意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤 :
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性 :
火災時に有害ガスを発生する。

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-1)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

消火を行う者の保護 :
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :
蒸気を吸い込まないように注意する。

環境に対する注意事項 :
下水施設に流してはならない。

回収・中和等 :
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

保管 :
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温 (15~25°C) で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :
設備対策 :
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策 :
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他 :
汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

9. 物理的及び化学的性質

形	状	: 液体
色		: 無色
臭	い	: 僅かな刺激臭
密	度	: 1.04
pH		: 10-11
溶	解 性	: 水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性 :
加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。
熱により発生する蒸気またはガスは、空気と混合し爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性 :
反応するおそれ:

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-1)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

酸
反応するおそれ：
強酸化剤

1 1. 有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合：
眼や皮膚を刺激する。

吸入した場合：
粘膜を刺激する。

吸収された場合：
データなし。

飲み込んだ場合：
データなし。

その他の有害性：
その他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：
関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：
空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

安全対策：
運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

ポリ（オキシエチレン）=オクチルフェニルエーテル
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）：第1種指定化学物質 政令番号：408
化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：（旧）第3種監視化学物質

トリエタノールアミン
労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質
労働安全衛生法第57条：表示対象物質

四ホウ酸ナトリウム

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-1)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質
労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : CADMIUM TEST 0.002 - 0.500 MG/L 55 TESTS SPECTROQUANT

作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 101745
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests SpectroquantR (Cd-2)
製品和名 : カドミウム テスト 測定原理 : 測光分析 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests スペクトロクアント (Cd-2)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

引火性液体

: 区分3

健康に対する有害性

急性毒性 (経口)

: 区分5

急性毒性 (経皮)

: 区分5

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

: 区分1

生殖細胞変異原性

: 区分2

生殖毒性

: 区分1A

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

: 区分1

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

: 区分1

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H226 引火性液体及び蒸気
H303 飲み込むと有害のおそれ
H313 皮膚に接触すると有害のおそれ
H318 重篤な眼の損傷
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
H370 臓器の障害
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙
P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器等を使用すること。
P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
P281 指定された個人用保護具を使用すること。
P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石けんで洗うこと。
P303+P361 皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。

製品番号 : 101745
製 造 元 : Merck KGaA
製 品 名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-2)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。
P305+P310 眼に入った場合：直ちに医師に連絡すること。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P403+P404 換気の良い場所で密閉容器に保管すること。
P501 内容物/容器を国や地方自治体の規則に従って廃棄すること。

備考

特定標的臓器毒性
(単回)区分1：肝臓、呼吸器
(反復)区分1：肝臓

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	C A S 番号	E C 番号
N,N-ジメチルホルムアミド	99.9%	$\text{HCON}(\text{CH}_3)_2$	(2)-680	公表	68-12-2	200-679-5

4. 応急措置

吸入した場合：

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。
衣類をゆるめ気道を確保する。

皮膚に付着した場合：

多量の水で洗い流す。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。

眼に入った場合：

多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：

吸気の危険性があり、気道を確保すること。
大量の水を与える。
直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：

粉末，泡，炭酸ガス

特有の危険有害性：

蒸気は、空気と混合して爆発性混合物を生成するおそれがある。
火災時に有害ガスを発生する。

消火を行う者の保護：

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：

窒息消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

蒸気を吸い込まないように注意する。

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-2)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

環境に対する注意事項 :
下水施設に流してはならない。

回収・中和等 :
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

保管 :
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に、点火源および可燃物を避けて保管する。
常温(15~25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 : 10ppm 30mg/m³
(出典) : ドイツ MAK値

ばく露防止措置 :
設備対策 :
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策 :
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他 :
汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為にスキンクリームを使用する。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: オレンジ色
臭 い	: 特異臭
密 度	: 0.95
蒸 気 圧	: 3.77hPa
沸 点	: 153℃
引 火 点	: 58℃
自然発火点	: 410℃
爆 発 限 界	: 下限 2.2%(V) 上限 16%(V)
溶 解 性	: 水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性 :
加熱により、有毒な蒸気またはガスを生成する。
熱により発生する蒸気またはガスは、空気と混合し爆発性混合物を生成する。

危険有害反応可能性 :
反応するおそれ:
強酸化剤
反応するおそれ:

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-2)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

アルカリ金属
反応するおそれ：
ハロゲン

1 1. 有害性情報

急性毒性：

LD50(oral/rat) : 2800.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合：

眼や皮膚を刺激する。
皮膚から吸収されるおそれがある。

吸入した場合：

粘膜を刺激する。

吸収された場合：

データなし。

飲み込んだ場合：

大量の場合、消化器系粘膜の障害をおこす。

遺伝毒性等：

妊娠中の女性への暴露を避ける。
動物実験において、催奇形成が確認されている。

その他の有害性：

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

水生生物に有毒。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316

品名 : CHEMICAL KIT

クラス : 9/III

国内規制：

消防法：第四類 第二石油類 III 水溶性

安全対策：

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-2)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

1 5. 適用法令

消防法 : 第四類 第二石油類 III 水溶性

N, N-ジメチルホルムアミド

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 232

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : (旧) 第2種監視化学物質

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

労働安全衛生法有機則 : 第2種有機溶剤等

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : CADMIUM TEST 0.002 - 0.500 MG/L 55 TESTS SPECTROQUANT

作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 101745
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests SpectroquantR (Cd-3)
製品和名 : カドミウム テスト 測定原理 : 測光分析 0.002 - 0.500 mg/l 55 Tests スペクトロクアント (Cd-3)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分4
発がん性 : 区分2
生殖毒性 : 区分2

シンボル



注意喚起語 警告

危険有害性情報

H302 飲み込むと有害
H351 発がんのおそれの疑い
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

注意書き

P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
P301+P310 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。
P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合 : 医師の診断/手当てを受けること。
P330 口をすすぐこと。
P501 内容物/容器を国や地方自治体の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
チオ尿素	100%	H ₂ NCSNH ₂	(2)-1733	公表	62-56-6	200-543-5

4. 応急措置

吸入した場合 :
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-3)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
直ちに医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：
水、泡、粉末

特有の危険有害性：
火災時に有害ガスを発生する。

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
粉塵を巻き上げないように注意する。
粉塵を吸い込まないように注意する。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
乾燥した状態で収集し、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに粉塵を発生させない。

保管：
容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置：
設備対策：
換気装置を使用すること。
取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策：
眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-3)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

その他 :

汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

9. 物理的及び化学的性質

形	状	:	固体
色		:	無色
臭	い	:	無臭
密	度	:	1.405
pH		:	6-8
融	点	:	174-177°C
溶	解	性	: 水に溶ける。

10. 安定性及び反応性

反応性 :

加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。
加熱により、有毒な蒸気またはガスを生成する。

危険有害反応可能性 :

反応するおそれ:
酸化剤

11. 有害性情報

急性毒性 :

LD50(oral/rat) : 1750.0mg/Kg

皮膚に付着、目に入った場合 :

眼や皮膚をわずかに刺激する。

吸入した場合 :

粘膜を刺激する。

吸収された場合 :

データなし。

飲み込んだ場合 :

データなし。

その他の有害性 :

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

12. 環境影響情報

水生生物に有毒。

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

製品番号 : 101745
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Cadmium Test Method: photometric 0.002 - 0.500 mg/l 55
Tests SpectroquantR (Cd-3)



作成日 2004年04月17日
改訂日 2016年06月17日

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/III

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

チオ尿素

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 245

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : (旧) 第2種監視化学物質 (旧) 第3種監視化学物質

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい